

予算が計上されており、市教育委員会としては、県教育委員会に対し、今後も引き続き非常勤講師の配置や習熟度少人数加配等を要望していきたい。

現行の指導要領では、道徳教育は学校の教育活動全体を通して行うことや、全体計画に基づき、各教科・特別活動及び総合的な学習の時間との連携を図りながら指導することが求められている。

今回の改訂案で強調されていることは、「①学校全体で道徳教育を推進すること、②道徳教育推進教師を置き、各教科、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動との連携を考慮しながら指導すること」で、それ以外は現行指導要領に示されている指導内容や指導方法等については大きな違いはないと考えている。当市では、現在、ほとんどの小学校で、命の大切さや豊かな心を育む勤労生産学習を実施しているが、平成20年度からは、すべての小学校で野菜等の栽培活動を導入し、種をまき育てる一連の活動を通して道徳的な心情を養っていくこととしている。

### どうする少子化対策！

(日本共産党西条市議団)

#### 問

新「西条市」まちづくり懇話会は、少子化の原因の一つは、経済的負担が大きいこととあり、出産祝い金・子育て支援金・教育費をはじめとする経済的な支援が必要であると報告している。

当市においても、平成20年4月から、就学前までの医療費の無料化がスタートし、昨年12月より、妊婦健康診査の助成が2回から5回に拡充されるなどの施策が大きく評価されている。

しかし、妊婦健診は健常者として保険が適用されず健診費用が高いことから、残る9回の健診についても公費で助成すべきであり、妊婦歯科健診についても実施すべきと思うが、考えを問う。

#### 答

望ましい公費負担のあり方として、平成19年1月に厚生労働省から見解が示され、「妊婦健診の公費負担拡大の方針」における公費負担の望ましい回数が5回程度とされたことを受けて、当市では昨年の12月より、公費負担回数を2回から

5回に拡充したところであるので、しばらくは推移を見守ることとしたい。

県の施策で、西条保健所において、歯の健康づくり推進事業として、歯科健診を2か月に1回無料で実施している。妊婦についても受診が可能で、希望されるかたは、その機会を利用していただくよう、母子手帳交付時に案内をしている。

今後も、歯科健診の有効性を含めて受診の啓発に努めていきたい。

#### 人権擁護委員候補者を推薦

人権擁護委員候補者に  
川 又 由美恵 氏  
織 田 敦 子 氏  
芥 川 茂 子 氏  
を推薦することに決しました。

#### 視察・来訪

12月定例会閉会以降、全国各地の議会が行政視察のため、西条市を訪問しました。

- ◇1月22日・山口県防府市議会
- ・観光交流センターについて

- ◇1月23日・北海道伊達市議会
- ・防災士養成事業について
- ◇1月25日・福岡県古賀市議会
- ・市町村合併について
- ◇2月7日・兵庫県川西市議会
- ・まちづくり基盤整備事業について
- ・中心市街地の活性化へ向けた取り組みについて

- ◇2月8日・富山県射水市議会
- ・食品加工流通コンビナート構想(食の創造館整備事業)について
- ◇2月13日・三重県亀山市議会
- ・中心市街地のまちづくりについて

- ◇2月21日・三重県桑名市議会
- ・12歳教育推進事業について
- ◇2月21日・熊本県宇土市議会
- ・鉄道歴史パーク in SAIJOについて

#### 全国市議会議長会・国会対策委員会正副委員長会議

当市議会議長は、全国市議会議長会の国会対策委員会において副委員長に就任していますが、去る1月23日、西条市において全国市議会議長会・国会対策委員会正副委員長会議が開催されました。

会議においては、委員長(川崎市議会議長)、副委員長(青森市議会議長)、事務局(全国市議会議長会)が出席し、平成20年度地方財政対策や第104回国会対策委員会の運営について、活発な協議がなされました。

#### 西条・新居浜市議団 市政協議会

去る1月30日、西条市において第22回西条・新居浜市議団市政協議会が開催されました。協議会においては、全国地下水利用対策団体連合会特別顧問・西条市文化財保護審議会会長の三木秋男先生による「西条藩政200年の庶民教育『父母状』について」と題した貴重な講演の後、地理的にも歴史的にも密接な関係にあり、経済・文化においても深いつながりのある両市の議員が互いに意見交換を行うなど交流を深めました。

